

衆議院科学技術・イノベーション推進特別委員会ニュース

平成 25. 5. 30 第 183 回国会第 4 号

5 月 30 日（木）、第 4 回の委員会が開かれました。

1 科学技術、イノベーション推進の総合的な対策に関する件

- ・山本内閣府大臣（科学技術政策、宇宙政策及び情報通信技術（IT）政策担当）及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

伊 藤 渉君（公明）

- ・イノベーションの司令塔となる総合科学技術会議の司令塔機能強化についてどのような視点で行うのか、また、科学技術顧問を置くなどの考え方があるのか、併せて政府に設置されている他の本部組織との連携の必要性について大臣の見解を伺いたい。
- ・公的研究機関の研究開発に民間の知恵を反映しやすくするため、研究に参加する中小企業等への支援策に関する煩雑な手続きを改善する必要があるのではないか、併せて、研究機関に対する管理機能の強化に向けた、政府職員の人材育成の現状と今後の展望について大臣の見解を伺いたい。

柏 倉 祐 司君（みんな）

- ・人類が有人宇宙探査を推進しなければならないことについての意義を大臣に伺いたい。
- ・ロケット打上げ事業等における欧州等の成功例を踏まえた政府の支援の方向性及び民間事業者への支援策について大臣の見解を伺いたい。

井 坂 信 彦君（みんな）

- ・総合科学技術会議は政府の科学技術予算の配分を統括する役割が重要であるが、同会議が独自に予算を持つこととするの意義について大臣の見解を伺いたい。
- ・科学技術政策の選定はエビデンスに基づいて行うことが重要と考えるが、大臣の見解を伺いたい。

宮 本 岳 志君（共産）

- ・つくば研究学園都市において、国家公務員宿舎の 6 割削減が始まっている。住居等の生活面の充実が、研究者確保に繋がると考えるが、研究者の処遇改善

について大臣の所見を伺いたい。

- ・改正労働契約法が施行され、大学等で有期契約研究者が 5 年で雇止めとなる懸念が生じており、国立大学法人運営費交付金等を拡充して無期雇用人材を確保する必要があると考えるが、大臣の所見を伺いたい。

青 木 愛君（生活）

- ・大臣の訪米成果の科学技術イノベーション総合戦略（原案）への反映状況及びNIH（米国立衛生研究所）を視察して参考にするべき点など、我が国における研究環境の整備の必要性について大臣の所見を伺いたい。
- ・首相による原子力発電の海外への輸出について、首相自身が原発には絶対の安全はないと表明しており、また、使用済み燃料等の処分などの懸案があり、輸出を行うべきではないと考えるが、大臣の所見を伺いたい。